

令和7年度 修士課程・博士課程前期 進学予定者対象

「特に優れた業績による奨学金返還免除内定制度」 募集要項

制度概要

この制度は、大学院在学時に日本学生支援機構第一種奨学金の貸与を受ける者のうち、貸与終了時に選考・決定する「特に優れた業績による返還免除制度」の返還免除者を、入学の年度にあらかじめ内定する制度です。

返還免除予定者として内定した者は、貸与終了時に奨学金の全額又は半額が免除されます。なお、この制度の申請とは別に、日本学生支援機構第一種奨学金の申請が必要です。

出願資格

令和7年度に東海大学大学院修士課程／博士課程前期に進学する者（10月入学含む）で、第一種奨学金予約採用に申請中・又は進学後に第一種奨学金在学採用（春・一次採用※）に申請する者のうち、次の各項のすべてを満たす者

※10月入学者は秋・二次採用

- ①大学学部において修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金）を利用している者又は申請時に住民税非課税世帯であること
- ②「科学技術イノベーション創出に寄与する分野（情報・AI・量子・マテリアル等）」又は「大学の強みや地域の強み等を生かした分野」への進学を希望していること
- ③将来、上記②に記載の特定分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な能力を備えて活動することができると思われる者

※外国籍の方で申請できるのは、在留資格が「法定特別永住者」、「永住者」、「永住者の配偶者等」、「日本人の配偶者等」、「定住者」のうち永住意思がある者、または家族滞在で次の条件を全て満たす人。

- ・日本国の小学校卒業前に日本国に初めて入国した人もしくは日本国の小学校を卒業した人
- ・日本国の中学校を卒業した人
- ・日本国の高等学校等を卒業した人
- ・大学等卒業後に日本国で就労し、定着する意思がある人

※修学支援新制度利用者のうち、申請時点で家計基準に基づく支援区分見直しにより「停止中」の者は対象者に該当しません。ただし、停止理由が家計基準に基づく支援区分見直しによるものではない者は対象となります。

※飛び級・早期卒業予定者も、東海大学大学院において入学資格があると認められた者で令和7年度に東海大学大学院に進学する者は対象となります。

出願手順

1

出願書類の準備 (①～③はダウンロードして使用してください)

- ① [令和7年度第一種奨学金返還免除内定候補申請書 \(様式1\)](#)
 - ② [今後の研究計画と展望 \(様式2\)](#)
 - ③ [指導教員の推薦書 \(様式3\)](#)
 - ④ 【給付奨学生】
⇒ 日本学生支援機構給付奨学金奨学生証の写し
【給付奨学生でない住民税非課税世帯の者】
⇒ 申請時に取得可能な最新の所得課税証明書 (本人及び生計維持者分 (父母がいる場合は原則として父母2名分))
 - ⑤ 学部時の成績証明書
- ※③指導教員の推薦書は申請時に在籍している大学、又は卒業した大学の指導教員に依頼してください。

2

スカラネット入力下書き用紙の作成

スカラネット入力下書き用紙は下記からダウンロードして使用してください。

- ・ [スカラネット入力下書き用紙 \(修士課程 \(博士課程前期含む\) \(様式4\)\)](#)

3

スカラネット入力 (インターネット入力)

- ① **識別番号 (ID・パスワード) を下記「問い合わせ」先の宛名にメールにて請求してください。返信する形で識別番号 (ID・パスワード) をお知らせします。**
- ② 2にて作成した「スカラネット下書き用紙」をもとに下記 URL からスカラネット入力をしてください。(入力可能時間 8:00～25:00)
<https://www.sas.jasso.go.jp/scholarnet/>
<入力手順>
[修士課程及び専門職学位課程業績優秀者返還免除内定制度の申込](#)
- ③ 上記「入力手順」19 ページに記載の②印刷ボタンから印刷したものを出願書類と一緒に窓口へご提出ください。
・ 受付番号は様式1に記入してください。

4

出願書類・スカラネット入力画面の提出

提出期限：令和7年2月21日 (金) 当日消印有効

提出方法：郵送または窓口へ提出

提出先：〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4丁目1番1号

東海大学 湘南キャンパス 8号館3階

学長室教学担当 (教育支援・奨学金)

※窓口受付時間

平日：9時～17時

土曜日：9時～16時 (日曜・祝日は閉室)

選考方法

- ①東海大学にて対象者の要件を満たしていることを確認します。
- ②東海大学全体での大学院入試の成績・学部時の成績及び貸与期間中の研究計画と展望等を総合的に評価し、日本学生支援機構へ推薦します。
- ③日本学生支援機構が最終審査を行い、返還免除内定者を決定します。

内定者の取り扱い

内定者が返還免除を受けるためには、貸与終了時に「特に優れた業績による返還免除制度」に出願する必要があります。内定者は「特に優れた業績による返還免除制度」による返還免除候補者として優先的に機構に推薦します。免除額は貸与終了時の業績審査により、機構が全額又は半額のいずれかを決定します。

なお、内定者が内定取消となった場合においても、貸与終了時に「特に優れた業績による返還免除制度」に出願が可能です。ただし、内定者としての身分は消失していますので、優先的な取扱いはしません。

注意事項

- ・日本学生支援機構第一種奨学金の奨学生として採用されなかった場合は返還免除の内定は無効となります。
- ・返還免除内定者が、第一種奨学金の貸与中に適格認定基準における「廃止」「停止」「警告」に該当した場合は返還免除の内定は無効となります。
- ・複数の研究科へ入学予定として申請を行うことはできません。申請は1人につき1つの大学・研究科へ1回のみ可能です。

選考結果

決定は令和7年7月下旬頃（予定）になります。内定者には、日本学生支援機構及び本学から、推薦されなかった者については本学から通知します。

問い合わせ

東海大学学長室教学担当（教育支援・奨学金）

TEL : 0463-63-4560

メール : tokai-scholarship@tokai.ac.jp

※メール送信時の件名は「返還免除内定制度」とし、本文に「大学名」・「学生証番号」・「氏名」を必ず記入の上問い合わせをお願いします。

※識別番号（ID・パスワード）はこちらのメールへ請求ください。

受験生・合格手続者への連絡事項

※7月実施の大学院入学試験（春学期1期）に合格し、手続き完了者には、東海大学より本制度についてのご案内（登録のメールアドレス宛）をお送りします。

※2月実施の下記の大学院入学試験（春学期2期）に受験される受験生の方は、入学試験に出願している状態での申し込みとなります。申請スケジュールが短くなっておりますので、ご質問等がある場合は上記問い合わせ先にご連絡ください。

- ・一般入学試験（春学期2期）
- ・社会人特別入学試験（春学期2期）
- ・推薦入学試験（春学期2期）